

全国高等学校長協会生徒指導研究委員会 令和7年度研究主題及びアンケート調査の実施について（依頼）

回答を依頼された校長先生宛

全国高等学校長協会では分野別の委員会による調査研究をしており、本年も秋の研究協議会に向けてアンケートをお願いしております。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力お願い申し上げます。

1 研究主題

「生徒指導提要と学校経営」

～ 発達支持的生徒指導の充実を目指して ～

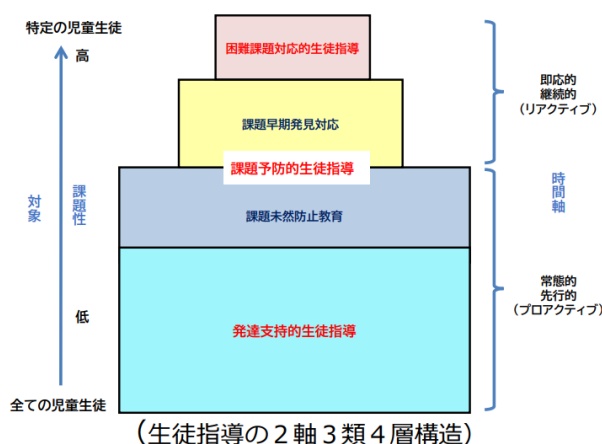
2 研究主題設定理由と調査研究の趣旨

平成22年に「生徒指導提要」が策定されて以降、いじめ防止対策推進法をはじめとする関連法の整備が進み、学校、特に生徒指導を取り巻く環境は大きく変化するとともに、生徒指導上の諸課題も一層深刻化してきている。こうした状況に対応するため、「生徒指導提要」は12年ぶりに改訂され、令和4年12月に公表された。

今回の改訂においては、生徒指導が単なる問題行動への対応にとどまらず、すべての児童生徒の発達を支える「発達支持的生徒指導」として再定義され、学校の教育目標の達成するために不可欠な機能であることが改めて強調された。特に、教職員には、児童生徒の成長・発達を支える存在として、「させる指導」から「支える指導」への転換が求められている。

本研究では、昨年度、発達支持的生徒指導の実践状況や課題を明らかにし、校内の指導体制の点検・改善に資することを目的として、アンケート調査を実施した。

本年度は、学校全体で生徒の成長を支える取組をさらに推進し、今後の学校経営における生徒指導の在り方を探る一助とするため、昨年度に引き続きアンケート調査を実施する。なお、今回は各学校の校長先生に加え、生徒指導主事の先生も調査対象とする。



3 調査研究の柱立て

- (1) 成長・発達を支える指導への転換
- (2) 発達支持的生徒指導の実践状況
- (3) これからの生徒指導と学校経営上の課題

4 調査の実施方法等について

研究主題に関して、全国の高等学校の校長先生及び生徒指導主事の先生を対象にアンケート調査を実施します。

PDF形式のアンケート設問用紙をお送りします。各都道府県のご担当者様におかれましては、12名(12校)の校長先生方を回答者にお選びいただき、回答を依頼してください。

なお、12名(12校)のうち、8名(8校)を全日制普通科の高等学校の校長先生とし、4名(4校)を全日制専門学科又は総合学科の高等学校の校長先生としてください。学年制・単位制は問いません。

また、選出された校長先生方につきましては、貴校の生徒指導主事の先生にもアンケート調査への協力をお願いいたします。

■ 回答者

【校長】各都道府県 12名(12校)

- ・全日制普通科高校 8名(8校)
- ・全日制専門学科又は総合学科の高校 4名(4校)

【生徒指導主事】各都道府県 12名(12校)

- ・全日制普通科高校 8名(8校)
- ・全日制専門学科又は総合学科の高校 4名(4校)

5 アンケート調査の回答について

(1) 回答方法について

回答はMicrosoft Forms を利用しますので、各都道府県での集計は必要ございません。
回答校の校長先生及び生徒指導主事の先生が直接ご回答ください。

■ 回答先

次のURLまたはQRコードからアンケートフォームにアクセスし、回答をお願いします。

【校長】

URL : <https://forms.office.com/r/uZAZ0h7jfp>

全国高等学校長協会生徒指導研究
委員会 令和7年度アンケート調査
(校長先生用)



【生徒指導主事】

URL : <https://forms.office.com/r/gaF8wVME3x>

全国高等学校長協会生徒指導研究
委員会 令和7年度アンケート調査
(生徒指導主事用)



※ Microsoft Forms を利用できない場合は担当までご相談ください。

(2) 回答期限について

- 令和7年7月18日(金) (厳守でお願いいたします)

— 担 当 —

生徒指導研究委員会委員長

栃木県立宇都宮南高等学校 校長 岡村安将

TEL 028-653-2081 FAX 028-653-7050

Mail : okamuray2201@pref.tochigi.lg.jp